

市内初！

石川小・中学校等複合施設が
利用開始！



ミライの 公共施設のカタチ

石川小・中学校等複合施設は、市内初の施設一体型校舎です。石川小学校および石川中学校を一体校舎として開設、公共施設として石川地区内の石川出張所、石川公民館、石川児童館、大沢児童館、薬師堂児童館を移転・集約して、石川出張所、石川公民館および石川児童館を併設しています。

石川地区の児童・生徒の学習環境の向上と地域の連携・発展を目的に、地区住民や関係者の皆さんと協議を重ね整備したものです。

令和4年9月から整備を開始し、今年の8月に全面利用が可能となりました。石川小学校および石川中学校は昨年8月に、石川公民館および児童館は今年の8月1日に、出張所は8月12日から利用を開始しました。

木材を多く使用した空間で、児童・生徒がいきいきと学び、地域住民が気軽に集えるような、柔らかみのある色合いと明るい室内が特徴です。

竣工
学校部分 令和6年8月 (延べ面積 6,364.40m²)
公共施設部分 令和7年8月 (延べ面積 1,002.29m²)
建設費 約35億1,506万円 (解体工事費の約3億3,113万円を含む)

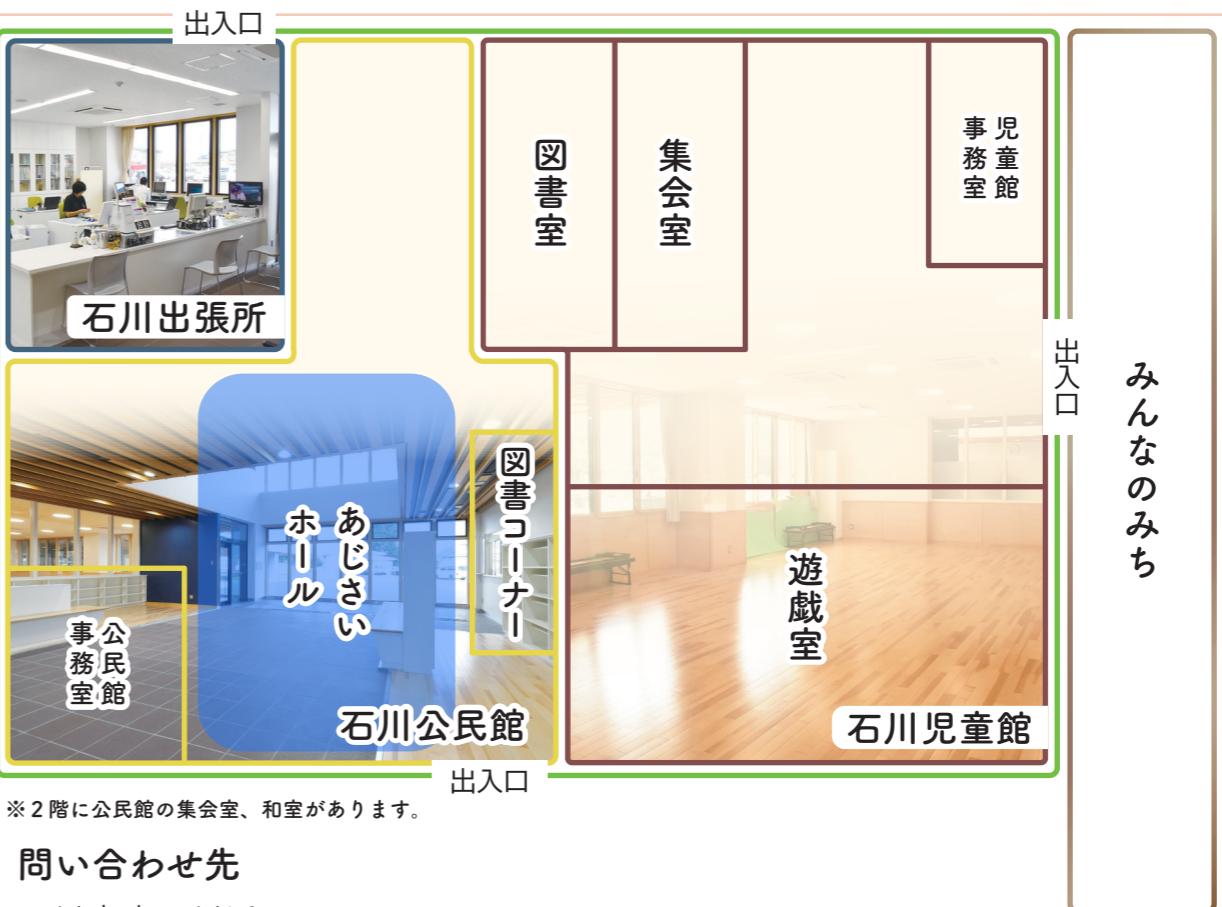
公共施設部分の愛称 地域交流館あじさい

昨年、愛称を募集したところ、応募総数126件の応募があり、石川中学校2年生の小田桐朋希さん考案の愛称を採用しました。施設の外壁には銘板が設置されています。

“ 大仏公園のあじさいが、石川地区のどの世代の住民にも親しまれていて、いろいろな世代の交流の場としてふさわしいと考えました。 ”



公共施設部分 機能の紹介



問い合わせ先

石川字庄司川添 19 の 1

- 石川出張所 (☎ 92-2111、午前8時30分～午後5時、(土)・(日)と(祝)、12月29日～翌年1月3日は休み)
- 石川公民館 (☎ 92-3405)
- 石川児童館 (☎ 92-3322、午前9時30分～午後6時 (学校休業日は開館時間が異なります)、(日)と(祝)、12月29日～翌年1月3日は休み)

弘前市の モデルケースに

今回紹介したこの施設は、「未来への投資」と位置付け、最新の設備や快適な空間を整備することで、市民サービスの質を高めるだけでなく、地域コミュニティの交流促進や子育て支援など、多様なニーズに応える役割も担います。

今後、整備を予定している第二中学校、桔梗野小学校をはじめ、市における「地域とともにある学校づくり」のモデルケースとなる施設ですので、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

